

◇ 懇話会の概要 ◇

◇日時 平成28年7月19日（火） 15:00～17:15

◇会場 湯沢河川国道事務所 会議室

◇開催主旨

湯沢河川国道事務所管内の河川及び道路、砂防施設が地震や風水害等による大規模災害が発生した場合の初動対応について、防災エキスパートとの意見交換を行い、より一層の応援協力体制を高める機会として、開催されたものであり、相互理解を深めると共に活動時の留意事項などを確認しました。

◇出席者 防災エキスパート 12名
湯沢河川国道事務所等 22名



意見交換会の会場状況



進行役の佐藤副所長

◇ 防災エキスパートとは ◇

◇地震・風水害などの大規模災害時に、河川及び道路、砂防施設等を迅速に復旧するための情報収集をボランティア活動として支援していただく方々です。

◇地元に住まわれている方が登録されているため、災害時には土地勘を生かした活動をしていただくことが可能です。

◇ 意見交換会の内容 ◇

◇近年、構成員の高齢化が進んでいることから、調査時の機動性に限界があるという課題をいただき一方で、その豊富な経験を生かした現場へのアドバイスの活動手法の方向性や見直しなど、今後の可能性について、ご意見を伺いました。

◇道路・河川関係なく、顔を知ってもらおうよう、平時からの情報共有とコミュニケーションが一番大事であることを相互に認識しあい、今後の活動を進めることで意見交換会を終了。

【 問い合わせ先 】

東北地方整備局 湯沢河川国道事務所 防災課 電話 0183-73-3178